

かけがわの森から

掛川市森林組合通信



2025年夏号 Vol.72



伐る、集める。
そして、
大切に運ぶ。
生産から流通へ。
森林整備と木材生産の工程を、
運搬まで担う体制づくり。
柔軟に、安全に、確実に運ぶ
という使命に込めて。

榛村航一 組合長の 元気もりもり(森・森)通信 40

遠州の森林の未来を見据えて

今号では、森町森林組合さんとの合併に関する経緯、これまでの取り組み、そして今後の見通しをまとめた書面を同封しております。ぜひともご一読をいただき、なぜ私たちが合併を選んだのか、その背景と意義、展望をご理解いただければと思います。

昨今、私たち林業を取り巻く環境は、担い手不足や高齢化に加え、資材費・燃料費の高騰などにより、採算性の確保がますます困難となるおそれがあります。こうした状況下、将来を見据え、お互いの経営状況が健全なうちに、中東遠地域における中核的な森林組合を目指し、「合併」という選択に踏み切りました。

加えて、先般報道されたように、2024年の出生数は68万6,000人余りと過去最少を記録し、ついに70万人を下回りました。合計特殊出生率も1.15と過去最低を更新し、少子化の進行がかつてない深刻さを呈しております。林業においても、将来を担う人材の確保と育成は喫緊の課題であり、このような時代状況だからこそ、「人への投資」を通じて持続可能な人材基盤を築いていくことが、地域に根ざす森林組合の重要な責務であると考えております。

私たちはこれまで3年にわたり、森町森林組合さんと真摯かつ丁寧な議論を重ねてまいりました。昨年の通常総会で「合併協議会の設立」が承認されて以降、複数回にわたる協議を通じて、組織体制や基本方針などの議論を大切に積み上げてきたところです。

来たる8月30日の通常総会では、合併総会の開催をご案内するとともに、新しい森林組合の在り方や方向性など、「合併の基本事項」についてしっかりとご説明いたします。この合併はゴールではなく、持続可能な林業経営と人材育成の実現に向けた出発点です。地域に必要とされ、愛される森林組合を目指し、より多くの組合員の皆さまに総会へご出席を賜り、私たちの思いに耳を傾けていただければ幸いです。

森町森林組合と共同で行った主伐現場

＼これいい！／ 購買担当「リエさん」のオススメGOODS!!

スチールバッテリー ヘッジトリマー-HSA30

(ASシステム バッテリー・充電器付)

¥24,200 (税込価格)

同じバッテリーシリーズの
ガーデンカッター-GTA26
¥24,200も大人気!
組合事務所
お試しもできますよ



バッテリーを含めても超軽量2.2kg
長さ45cmの硬化両刃ブレードで
手軽にお庭の手入れができます!



組合員さまへのお願い

相続等で所有山林に異動が生じた際は
森林組合へご一報ください。



KAKEGAWA
Forest Owner's Cooperative

発行元

掛川市森林組合

〒436-0335 静岡県掛川市大和田320-1

TEL.0537-25-2111 FAX.0537-25-2113

<https://www.kakemori.jp>



かけ森インタビュー 21

丸太運搬用の大型トラックを導入。 持続的な森林整備と、多くの地域資源を活かすために。

令和7年度から当組合では丸太運搬用の大型トラックを導入し、運用を開始しました。

中東遠地域で丸太の生産から流通を将来にわたり、安定的に担う体制の確立を目指したものです。

流通販売課の宮内・後藤と、同課で運転技術者として活躍を始めた伊達の3名が、経緯や意図を振り返りました。

宮内…最初に話題に上げたのは令和3年度に森町森林組合さんと取り組んだ組織力向上研修です。両組合の各部門において、協業による相乗効果を検討した際、流通販売部門は丸太運搬用大型トラックの共同所有・共同運行を検討したのです。背景には、「中遠地域に本拠地を置く、山からの丸太運搬を担うトラックが1台も無くなった」という共通の危機感がありました。結果的には当組合単独所有になったのですが、構想から導入まで3年ほどかかったことになります。

後藤…組合自身でも、丸太生産の全工程をカバーできるようにする必要が生じたことが、導入の大きな理由でした。

宮内…今まで丸太の運搬は、市外の協力業者さんに全てお願いする形でした。このままの生産量を維持するのであれば、現状のままでよかったのかもしれませんが。しかし当組合は、中長期的に生産量

の増加目標を立てています。増産

は国や県からの要請もありますので丸太の運搬量が各地で増え、手が足りなくなる問題が想定されます。そうなった時に、組合員さんから搬出を任せられた丸太が思うように運べないという事では困ってしまいます。

この地域の丸太を柔軟かつ、確実に運べる体制を整えておくことが必要でした。

後藤…丸太運搬用大型トラックは特殊な仕様のため、構想だけで

1・2年、メーカーを選定し、車体を発注しても完成には1年ほどかかります。つまり、困ってしまった段階で、すぐに運搬体制を整えることはできないのです。丸太・機械の扱い・林道走行に関する慣れも必要です。そうした中で山や林道を知り尽くし、かつ機械の扱いに長けた伊達さんが運転手になってくれ



グラブプルを駆使して丸太を効率的に積載

たことを心強く思います。

伊達…私は小さいころからトラックが大好きでした。大人になり林業に出会い、森の仕事も好きになりました。好きな林業でトラックを扱えることをとても幸

栄に思います！今まで森林施業現場の第一線で働いていましたので、機械や丸太の取扱には慣れています。また、現場で働く皆の気持ちもよくわかりますので、現場に寄り添い、現場での

スムーズな搬出作業ができるよう気を配りながら、組合員さんの丸太を大切に運んでいきたいと思っています。後藤…まずはトラックをコンスタントに動かし続けることが目下の課題ですが、従来通り協力業者さんにも仕事を依頼できる体制を目指したいと思っています。

宮内…トラックの仕様を固める上

では、お世話になっている運送業者

さんにご指導をいただきました。右も左もわからない中、親身になって相談に乗っていただいたおかげで、満足のいく仕様になりました。この場を借りて御礼を申し上げます。これからも組合自身がより自立した体制を整えつつ、これまでの協力業者さんとも良い関係を維持していけるよう努めます。

宮内・後藤・伊達…トラックの導入は、森町森林組合との合併も視野に入れ、両組合で力を合わせてできることは何かを考えたことから実現しました。合併の際には、その象徴として、より価値が出てくると

思いますし、みなさんにもそう思ってもらえるよう、この新しい大型トラックの運用方法の検討を続けていきたいと思っています。



掛川市森林組合

流通販売課

後藤慶悟 伊達祐也 宮内貴志 (左から)

今年度から新体制になった流通販売課

コラム・美林掛川へ

様々な木を植えて 彩りのある未来の山へ

経営計画課

今シーズンの植栽事業が完了しました。森林組合の植栽と言えば、建材の材料としておなじみの、「スギ・ヒノキで再造林」と感じる方も多いかもしれませんが、今年は様々な種類の木を植えたので、その特徴とともにご紹介します。



「ヤマザクラ」



「イロハモミジ」



「テーダマツ」



「イチョウ」

成長が早い「早成樹」として期待されている樹種です。30年後には木材として収穫したいということで選定されました。

病害虫に強く、育てやすい特徴があります。新緑も黄葉も美しく、街路樹等でもよく目にする樹種です。雄木と雌木を植えたので、秋には銀杏の収穫も楽しみにしています。

数十年後、これらの山はどうなっているでしょう？

木材需要を支える…山の彩りや実りを生み出し人が集う…そんな森林に育っていることを想像しながらの植栽作業でした。

トピックス

第64回通常総会の開催について

総務経理課

8月30日(土)第64回通常総会を開催いたします。会場は掛川市生涯学習センターで、午前9時より受付開始です。

本年度は、役員改選および森町森林組合との合併協議に関する重要案件がございますので、ぜひご出席お願い申し上げます。

なお、総会資料等は8月中旬に郵送しますので、「出席席確認書」によりあらかじめ出欠を確認させていただきます。欠席の方は「議決権行使書」のご提出をお願い申し上げます。

総会記念品につきましては、当日ご出席の組合員様には総会にて、議決権を行使していただいた組合員様には、後日送付させていただきます。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新人職員紹介

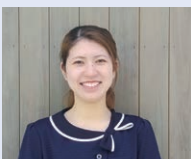
技術員 坂口 誠一



今年の4月から掛川市森林組合の技術員として働いています。私は前職で森林組合の協力会社として、作業道開設、伐採、運搬等の作業を行っていました。自然相手の仕事はやりがいもあるし気持ちが良いのですが、一歩間違えると重大事故につながる危険な仕事でもあります。私自身、林業に携わって約30年になります。この経験を活かし掛川市森林組合の発展のため、そして掛川の山がより良くなるように生涯無事故で頑張ります。これからよろしく願いいたします。

総務経理課

村松 流奈



6月から掛川市森林組合の総務経理課で働いています。私の地元は自然が豊かな場所なので幼少期から自然に関わって遊ぶことを楽しんできました。また、前職の保育関係の仕事では、子供たちと一緒に園外探索で自然の面白さや楽しさを味わっていました。日頃から自然の豊かさや気持ち良さを感じていたので、森林関係の仕事に就くことができ嬉しく思っています。先輩方に教えてもらいながら業務を覚え、組合全体をサポートできるよう頑張ります。